

高岡市教育委員会 6 月定例会議事日程

日時：令和 7 年 6 月 25 日（水）

午後 1 時 30 分～

場所：高岡市役所 8 階 802 会議室

日程第 1 前回会議録の承認（5 月定例会）

日程第 2 教育長報告

日程第 3 報告第 6 号 臨時代理の報告について

（高岡市議会 6 月定例会に提出する議案に対する意見について）

日程第 4 その他

高岡市教育委員会令和7年5月定例会会議録

1. 開議・閉議年月日及び場所

令和7年5月28日（水）

開会 午後1時30分

閉会 午後1時50分

高岡市役所8階802会議室

2. 教育長及び教育長職務代理者

教 育 長	近 藤	智 久
職務代理者	長 尾	順 子

3. 出席委員の氏名

1 番	藤 重 歩
2 番	長 尾 順 子
3 番	成 瀬 隆 倫
4 番	永 岩 聡
教育長	近 藤 智 久

4. 欠席委員の氏名

なし

5. 事務局出席者

教育次長	村 上 彰
教育総務課長	芹 山 奈 緒 樹
教育次長（事）学校教育課長	津 田 久
生涯学習・スポーツ課長	高 山 篤 志
文化財保護活用課長	釣 和 洋
教育委員会参与	鳥 内 禎 久

6. 傍聴者

なし

7. 書記の氏名

野 吾 達 也

【議事日程】

日程第1 前回会議録の承認（4月定例会）

日程第2 教育長報告

日程第3 報告第5号 臨時代理の報告について
（高岡市立国吉義務教育学校 学校運営協議会委員の任命について）

日程第4 議案第11号 高岡市教育支援委員会委員の委嘱について
議案第12号 高岡市社会教育委員の委嘱について
議案第13号 高岡市公民館運営審議会委員の委嘱について
議案第14号 高岡市スポーツ推進審議会委員の委嘱について

日程第5 その他

会 議 要 旨

令和7年5月28日（水）

午後1時30分、近藤教育長が開会を宣して議事審議に入る。

〔日程第1〕 前回会議録の承認

- ☐ 先の4月定例会の会議録について、全出席委員が確認し、これに異議がなく、会議録として承認した。

〔日程第2〕 教育長報告

【学校教育課】

- ・6月行事予定（資料No.1）

委 員：小学校、中学校の宿泊学習は別々の学校が合同で行うことがあるのか。

事務局：統合する予定の学校同士で一部合同で行う場合もあるが基本は別々である。

【生涯学習・スポーツ課】

- ・6月行事予定（資料No.2）

- ☐ 全出席委員これに異議がなく、報告のとおり了承した。

〔日程第3〕 報告第3号 臨時代理の報告について

（高岡市立国吉義務教育学校 学校運営協議会委員の任命について）

委 員：年間で何回開催するのか。

事務局：2回程度開催予定である。

- ☐ 全出席委員これに異議がなく、報告のとおり了承した。

〔日程第4〕 議案第11号 高岡市教育支援委員会委員の委嘱について

議案第12号 高岡市社会教育委員の委嘱について

議案第13号 高岡市公民館運営審議会委員の委嘱について

議案第14号 高岡市スポーツ推進審議会委員の委嘱について

- ☐ 審議の結果、全出席委員これに異議がなく、原案のとおり了承した。

〔日程第 5〕 その他

□ 他に意見はなく、了承した。

午後 1 時 50 分、議事が終了したので教育長が閉会を宣した。

教育長報告

【学校教育課】

- ・ 7月行事予定（資料No.1）

【生涯学習・スポーツ課】

- ・ 7月行事予定（資料No.2）

7 月 主 要 行 事 予 定 表 (仮)

高岡市教育委員会 学校教育課（2025 年度）

日	曜日	全 体 関 係	小 学 校・国吉義務教育学校(前期)						中 学 校 国吉義務教育学校(後期) こまどり支援学校	教育センター 少年育成センター	日
			第1 国吉 五位 福岡	第2 博 労 高岡西部 南 条 木 津	第3 成 美 万 葉 能 町	第4 高 陵 下 関 二 塚 野 村	第5 伏 木 古 府 牧 野 太 田	第6 戸 出 東 部 戸 出 西 部 中 田			
1	火	14歳の挑戦 (6/30～7/4) (国吉義務)					⑥伏木	⑥戸出西部	①牧野 ②期 志貴野、五位、伏木 ③期 芳野(～7/2) ④講 五位 ⑤避 志貴野	⑥適 体育活動	1
2	水				⑥も 能町	⑥も 下関	⑥外 伏木		①訪 中田 ②期 芳野		2
3	木			⑥芸 成美 ①訪 万葉	⑥も 高陵 ⑥外 下関					補導委員研修会①	3
4	金		⑥外 博 労	⑥も 成美		⑥外 太田	⑥児 戸出西部	⑥講 中田			4
5	土	中学校総合選手権大会									5
6	日										6
7	月	中学校校長会 5 14歳の挑戦 (～7/11) 〔高岡西部、福岡、高陵、牧野、芳野〕 戸出	⑥児 五位	⑥も 高岡西部 ⑥児 南条	⑥も 万葉	⑥創 野村	⑥児 伏木			⑥適 保護者懇談会 (～7/11)	7
8	火			⑥も 高岡西部 ⑥宿 南条		⑥訪 太田 ⑥も 牧野		⑥外 中田、戸出		地区相談会③ ⑥適 体育活動	8
9	水		⑥も 五位				⑥外 戸出東部 ⑥も 中田	⑥訪 南星			9
10	木			⑥外 木津		⑥児 下関	⑥訪 古府 ⑥児 太田	⑥も 戸出西部			10
11	金	小学校校長会 4		⑥も 高岡西部	⑥も 成美	⑥児 高陵 ⑥税 野村	⑥も 太田	⑥外 戸出東部 ⑥児 中田	⑥講 福岡、伏木		11
12	土	県中学校総合選手権大会								親の会②	12
13	日										13
14	月		⑥講 国吉義務	⑥児 博 労 木津 高岡西部	⑥児 能町 成美 ⑥も 成美 万葉	⑥税 太田 ⑥も 古府		⑥講 国吉義務			14
15	火		⑥児 福岡 ⑥税 五位	⑥も 南条		⑥児 古府	⑥講 戸出東部 ⑥も 戸出東部	⑥訪 高岡西部 ⑥講 福岡			15
16	水		⑥児 国吉義務 ⑥も 五位			⑥外 伏木 ⑥講 牧野	⑥講 中田				16
17	木					⑥保 野村 下関	⑥保 古府 牧野	⑥児 戸出東部	⑥講 高岡西部、中田		17
18	金			⑥保 木津	⑥児 万葉		⑥外 戸出西部	⑥保 戸出、こまどり	SSW ケース会議 ⑥適 調理実習		18
19	土	県吹奏楽コンクール									19
20	日										20
21	月	海の日									21
22	火		⑥保 福岡 国吉義務 五位	⑥保 南条 博 労 高岡西部 木津	⑥保 能町 成美	⑥保 二塚 野村 ⑥保 高陵 ⑥立 下関	⑥保 牧野 伏木	⑥保 戸出東部 戸出西部	⑥保 こまどり ⑥保 高陵、高岡西部、南星 志貴野、芳野、伏木、 牧野、五位、戸出、 中田、福岡、国吉義務		22
23	水				⑥保 万葉		⑥保 太田 ⑥講 牧野	⑥保 中田			23
24	木	1学期終業式			⑥宿 能町	⑥宿 二塚	⑥立 伏木		⑥講 伏木		24
25	金	夏季休業開始(～8/26)								高岡再発見講座	25
26	土	県民体育大会									26
27	日			⑥立 博 労							27
28	月									若手教員研修会② 地区相談会④	28
29	火	中教研夏季連合生徒協議会					⑥宿 太田 ⑥立 古府			ICT 活用研修会②、 ICT 活用推進委員会②	29
30	水	定例教育委員会			⑥立 成美 ⑥宿 万葉			⑥立 戸出西部 ⑥宿 中田		古典芸能を楽しもう	30
31	木					⑥宿 野村 (～8/1)				高岡の伝統工芸 を学ぶ①	31

⑥創 創立記念日 (式)
⑥宿 集団宿泊学習
⑥立 立山宿泊学習
⑥外 校外学習
⑥期 期末考査
⑥保 保護者会
⑥児 地区別児童会
⑥避 避難訓練

⑥も ものづくりデザイン科実習・見学 (校外)
⑥訪 学校訪問研修会・要請訪問研修会
⑥適 適応指導教室
⑥税 租税教室
⑥芸 芸術鑑賞
⑥講 講座・研修会・教室

令和7年7月主要行事予定（スポーツ関係） 生涯学習・スポーツ課

施設名		時間	行事日程
日	曜日		
城光寺野球場・城光寺補助競技場			
5・6・ 12・13	土・日	8:00～	第49回クラブ対抗軟式野球大会
19～21	土～月祝	8:00～	中部日本都市対抗軟式野球大会予選
26・27	土・日	8:00～	高岡市長杯争奪リトルシニア野球大会

スポーツコア（サッカー・ラグビー場）

5	土	12:00～19:00	アメリカンフットボール北国大会（大学）
12	土	10:00～15:00	北信越U-16サッカーリーグ（高校）
13	日	14:00～19:00	アメリカンフットボール北国大会（大学）
19・20	土・日	9:00～17:00	高岡市長杯サマーカップ少年サッカー大会（小学）
21	月祝	9:00～17:00	高岡市4種サッカー交流会（小学）
26	土	12:00～20:00	カターレ富山 スペシャルマッチ

スポーツコア（人工芝フィールド）

5・12	土	9:00～13:00	高岡宮杯 JFAU-18サッカーリーグ
5・6・7・ 12・13	土～月	16:00～21:00	高岡宮杯 JFAU-18サッカーリーグ
19・20	土・日	9:00～17:00	高岡市長杯サマーカップ少年サッカー大会（小学）
20	日	17:00～21:00	富山県社会人サッカー大会
21	月祝	9:00～15:00	高岡市4種サッカー交流会（小学）
21	月祝	15:00～21:00	富山県 U-12サッカーリーグ

スポーツコア（テニスコート）

5・12	土	9:00～17:00	富山県中学ソフトテニス選手権大会
6	日	9:00～17:00	北信越STリーグ3 ソフトテニス大会（一般）
13	日	9:00～17:00	国民スポーツ大会選考会 ソフトテニス（高校）
19・20	土・日	9:00～19:00	東日本ソフトテニス選手権大会（一般・高校・中学）
23	水	9:00～18:00	富山県ジュニアソフトテニス選手権大会（高校・個人戦）
26	土	9:00～17:00	富山県民スポーツ大会 ソフトテニス（二部中学）

竹平記念体育館

6	日	8:00～17:00	ジャパンカップinたかおかフレッシュテニス大会
12・13	土・日	8:00～17:00	富山県高校バドミントン選手権大会
19	土	8:00～17:00	全日本ジュニアバドミントン選手権大会 ダブルス
20	土	8:00～17:00	高岡市民スポーツ大会 ミニバスケットボール
21	月祝	8:00～17:00	全日本ジュニアバドミントン選手権大会 シングルス
26	土	8:00～17:00	富山県民スポーツ大会 バドミントン（中学）
27	日	8:00～17:00	富山県民スポーツ大会 バドミントン（一般）

高岡市営弓道場

22	日	10:00～	高岡市民スポーツ大会
----	---	--------	------------

令和7年7月主要行事予定（スポーツ関係） 生涯学習・スポーツ課

施設名		時間	行事日程
日	曜日		

高岡西部総合公園（野球場）

5・6	土・日	8:50～	第9回ジュニアティーボール富山県大会
11～13・19・21	金～日・土・月祝	9:00～	第107回全国高等学校野球選手権富山大会
26・27	土・日	8:00～	高岡市長杯争奪リトルシニア野球大会

高岡西部総合公園（多目的広場）

			野球場使用者と同様
--	--	--	-----------

高岡西部総合公園（室内多目的スペース）

			野球場使用者と同様
--	--	--	-----------

万葉スポーツセンター

6	日	9:00～17:00	高岡市民スポーツ大会 フェンシング
---	---	------------	-------------------

前田庭球場

13	日	9:00～17:00	高岡市民スポーツ大会 ソフトテニス
----	---	------------	-------------------

ふくおか総合文化センター

5・6	土・日	8:30～17:00	国民スポーツ大会選考会 卓球
12・13	土・日	8:00～17:00	第63回富山県中学校総合選手権大会 卓球
20	日	9:00～17:00	富山県バトンコンテスト
21	月祝	8:00～17:00	富山県民スポーツ大会 剣道（団体）
26	土	8:00～17:00	富山県民スポーツ大会 卓球（団体）

令和7年7月主要行事予定（文化関係） 生涯学習・スポーツ課

施設名		時間	行事名
日	曜日		

生涯学習センター事業

3	木	14:00～15:30	自主講座 古里の自然と文化 謎解き「五箇山・飛騨探険記」 講師：泉 治夫（高岡市文化財審議会委員） 開催場所：生涯学習センター5階 研修室503 定員 50名 ※全2回（第1回は6月5日（木）開催）
4	金	14:00～15:30	大学連携講座 富山短期大学公開講座 「フレイル予防を知って、運動で元気なからだを」 講師：小椋 一也（健康福祉学科准教授） 開催場所：生涯学習センター5階 研修室503 定員 30名
5・12・19	土	10:00～11:00	小中学生対象講座 能楽講座 講師：山崎 健（仕舞・歌謡） 瀬賀 尚義（太鼓・笛） 開催場所：文化芸能館3階『能舞台』 定員 各15名
18	金	14:00～15:00	高岡市出前講座 「高岡市の災害リスクと日ごろの備え」 講師：高岡市危機管理課 開催場所：生涯学習センター5階 研修室503 定員 50名

報告第 6 号

臨時代理の報告について

高岡市教育委員会教育長に対する事務委任等に関する規則（平成 17 年高岡市教育委員会規則第 8 号）第 4 条の規定に基づき、令和 7 年 5 月 29 日付けで下記事項について臨時代理したので第 6 条第 2 項の規定により報告する。

令和 7 年 6 月 25 日提出

高岡市教育委員会教育長 近藤 智久

記

高岡市議会 6 月定例会に提出する議案に対する意見について

- ・ 令和 7 年度高岡市一般会計補正予算（第 1 号）
- ・ 工事請負契約の締結について（（仮称）教育総合支援センター改修及び増築工事）
- ・ 工事請負契約の変更について（高岡西部中学校区小中一貫校校舎増築及び改修その 1 工事）
- ・ 工事請負契約の変更について（高岡西部中学校区小中一貫校校舎増築及び改修その 2 工事）
- ・ 工事請負契約の変更について（高岡西部中学校区小中一貫校校舎増築及び改修電気設備工事）
- ・ 工事請負契約の変更について（高岡西部中学校区小中一貫校校舎増築及び改修機械設備工事）

議案第51号

令和7年度高岡市一般会計補正予算（第1号）

令和7年度高岡市の一般会計の補正予算（第1号）は、次に定めるところによる。

（歳入歳出予算の補正）

第1条 歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ809,520千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ82,592,520千円とする。

2 歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、「第1表 歳入歳出予算補正」による。

（繰越明許費）

第2条 地方自治法（昭和22年法律第67号）第213条第1項の規定により翌年度に繰り越して使用することができる経費は、「第2表 繰越明許費」による。

（債務負担行為の補正）

第3条 債務負担行為の追加は、「第3表 債務負担行為補正」による。

（地方債の補正）

第4条 地方債の変更は、「第4表 地方債補正」による。

令和7年6月5日提出

高岡市長 角 田 悠 紀

第 1 表 歳入歳出予算補正

歳 入

款	項	既 定 額	補 正 額	計
		千円	千円	千円
15 国 庫 支 出 金		12,474,166	783,060	13,257,226
	2 国 庫 補 助 金	3,154,080	783,060	3,937,140
16 県 支 出 金		6,506,634	7,500	6,514,134
	2 県 補 助 金	2,705,422	7,500	2,712,922
19 繰 入 金		3,989,770	9,000	3,998,770
	1 基 金 繰 入 金	3,897,446	9,000	3,906,446
20 繰 越 金		1	2,060	2,061
	1 繰 越 金	1	2,060	2,061
21 諸 収 入		3,606,825	900	3,607,725
	5 雑 入	872,539	900	873,439
22 市 債		6,531,200	7,000	6,538,200
	1 市 債	6,531,200	7,000	6,538,200
補 正 さ れ な か っ た 款 項 に 係 る 額		48,674,404	0	48,674,404
歳 入 合 計		81,783,000	809,520	82,592,520

歳 出

款	項	既 定 額	補 正 額	計
		千円	千円	千円
3 民 生 費		28,418,336	759,400	29,177,736
	1 社 会 福 祉 費	9,221,653	759,400	9,981,053
7 商 工 費		4,761,132	12,600	4,773,732
	1 商 工 費	4,761,132	12,600	4,773,732
8 土 木 費		8,007,671	22,500	8,030,171
	5 公 園 費	705,457	22,500	727,957
10 教 育 費		8,766,254	15,020	8,781,274
	1 教 育 総 務 費	1,394,613	15,020	1,409,633
補 正 さ れ な か っ た 款 項 に 係 る 額		31,829,607	0	31,829,607
歳 出 合 計		81,783,000	809,520	82,592,520

第 2 表 繰越明許費

款	項	事業名	金額 千円
4 衛生費	3 清掃費	ごみ収集事業費	15,000

第 3 表 債務負担行為補正

追 加

事 項	期 間	限度額
佐野上伏間江線踏切改良事業	令和8年度	133,000 千円
下伏間江福田線立体交差整備Ⅱ期工事	令和8年度	243,000 千円

第 4 表 地方債補正

変 更

起債の目的	補 正 前				補 正 後			
	限度額	起債の方法	利 率	償還の方法	限度額	起債の方法	利 率	償還の方法
教育総務債	千円 297,500	普通貸借 又は 証券発行	% 3.0以内 ただし、利 率見直し方 式で借り入 れる資金に ついて、利 率の見直し を行った後 において は、当該見 直し後の利 率	借入れ先 の融通条件 による。た だし、市財 政の都合に より据置期 間及び償還 期限を短縮 し、若しく は繰上償還 し、又は借 り換えるこ とができる。	千円 304,500	同 左	同 左	同 左

予算説明書

(款) 10 教育費
(項) 1 教育総務費

(単位：千円)

目	補 正 前	補 正 額	計	補正額の財源内訳			節		説明	
				特定財源			一般財源	区分		金額
				国県支出金	地方債	その他				
2 事務局費	734,586	14,120	748,706	7,060	7,000	0	60	12 委託料	14,120	学校空調設備等整備事業費 14,120
				国 7,060	地方債 7,000					
4 教育センター費	373,114	900	374,014	0	0	900	0	7 報償費	90	リーディングD Xスクール事業費 900
								8 旅費	760	
								10 需用費	50	
計	1,394,613	15,020	1,409,633	7,060	7,000	900	60			

議案第60号

工事請負契約の締結について

次のとおり工事請負契約を締結する。

令和7年6月5日提出

高岡市長 角 田 悠 紀

記

- | | | |
|---|-----------|--|
| 1 | 工 事 名 | (仮称) 教育総合支援センター改修及び増
築工事 |
| 2 | 契 約 の 方 法 | 一般競争入札 |
| 3 | 契 約 金 額 | 194,425,000円 |
| 4 | 契約の相手方 | 和田・シバヤマ (仮称) 教育総合支援セン
ター改修及び増築工事特定建設工事共同企
業体
代表者
高岡市出来田14番地
株式会社和田鉄工建設
構成員
高岡市出来田14番地
株式会社和田鉄工建設
高岡市京田162番地
シバヤマ建設株式会社 |

議案第61号

工事請負契約の変更について

令和7年3月27日に契約を締結した高岡西部中学校区小中一貫校
校舎増築及び改修その1工事について、契約金額867,240,000円を
873,507,800円に変更する。

令和7年6月5日提出

高岡市長 角 田 悠 紀

議案第62号

工事請負契約の変更について

令和7年3月27日に契約を締結した高岡西部中学校区小中一貫校
校舎増築及び改修その2工事について、契約金額740,850,000円を
744,917,800円に変更する。

令和7年6月5日提出

高岡市長 角 田 悠 紀

議案第63号

工事請負契約の変更について

令和7年3月27日に契約を締結した高岡西部中学校区小中一貫校
校舎増築及び改修電気設備工事について、契約金額310,684,000円を
314,833,200円に変更する。

令和7年6月5日提出

高岡市長 角 田 悠 紀

議案第64号

工事請負契約の変更について

令和7年3月27日に契約を締結した高岡西部中学校区小中一貫校
校舎増築及び改修機械設備工事について、契約金額333,520,000円を
335,500,000円に変更する。

令和7年6月5日提出

高岡市長 角 田 悠 紀

令和7年6月定例会での質問及び答弁の概要（教育委員会関係）

○一般質問（一括方式） 令和7年6月11日（木）、12日（金）

教育総務課

	質問	答弁	方式
1	・学校体育館の空調設備設置について (1)一部の学校において前倒しで実施設計をする理由は。 (教育長)	学校体育館への空調設備の導入は夏の猛暑、酷暑といった近年の気象状況を鑑みると喫緊の課題であり、児童生徒の安全確保と学習環境の向上に不可欠であると認識している。また、学校体育館は避難所としての機能も有していることから今年度、空調環境調査の実施および空調設置計画を策定した後、順次設計・施工を進める予定としていたところ。 今般追加募集のあった、国の空調設備整備臨時交付金の活用により、学習環境の向上と避難所機能の強化をより早期に実現できると判断し、すでに一定の断熱性を有する小学校に加え、配慮が必要な学校を含めた6校について、調査・計画策定に先んじて実施設計に着手することとした。	一括
2	(2)断熱性能を確保するため、体育館改修する費用の助成のさらなる拡充を市長会や県と連携し、国に要望しては。 (教育長)	体育館の断熱改修については、空調効果を高め、エネルギー消費量の削減による地球温暖化対策に加え、災害時の避難所機能強化にも繋がる重要な取り組みである。 これまでも、全国市長会などを通じて、国に対し学校施設の整備に関する財政支援の充実を要望してきたところ。今後も、県との連携も視野に入れ、実情に応じた助成への拡充を国に働きかけていきたい。	一括
3	(3)空調設備設置工事期間中における体育館での体育の授業や部活動の代替スペースの確保について、どのように考えているのか。 (教育長)	設置する空調設備や工事内容は現在調査中であるが、空調設備設置工事に伴い、一定期間の体育館の利用停止期間が生ずることとなる。 しかしながら、児童生徒の体育の授業や部活動等への影響を最小限に留めなければならないと考えており、夏休みなどの長期休業期間を中心に工事を実施するなどの工事スケジュール上の配慮や場所の確保について学校と緊密に連携し調整を図ってまいる。	一括
4	(4)空調設備の導入にあたり、学校体育施設開放事業でも空調の使用を認めてはと思うが、見解は。 (教育長)	学校体育施設開放事業を始めとした教育活動以外での空調の使用については、利用時期や利用時間、設定温度のほか、増加する光熱費に対する費用負担など、様々な観点から検討すべき課題があると考えている。これらの諸課題について、慎重に判断し、調整をはかっていく必要があると考えている。	一括
5	・子どもの読書環境の整備について (1)本市の小中学校における、学校図書館に整備すべき蔵書数の目安を定めた学校図書館	国が学級数に応じて整備すべき蔵書数として定めている学校図書館図書標準に対する令和6年度末における本市の整備率は、小学校では98.5%、中学校では113.1%、全体としては103.2%となっている。 毎年、各校においては、蔵書点検を行ったうえで、蔵書内容の更新を図っている。今後も学校図書館図書標準を踏まえた計画的な整備に	一括

	図書標準の達成率は。 (教育長)	努めてまいりたい。	
6	・こどもまんなかの取組について 本市の水泳の取組について ①今年度、民間施設等を活用したプール授業の実証実験を実施しているとのことだが、本事業の背景及び目的は。 (教育長)	小学校におけるプール授業は、水に慣れ親しむ水遊びの段階から、浮いて進む運動やもぐる・浮く運動の実践を経て、泳ぐ距離や浮いている時間を伸ばしていく段階まで、こどもたちの泳ぐ力を伸ばすとともに、水の事故から自分の命を守る能力を身につけてもらう大事な機会だと考えている。 しかしながら、近年の酷暑により、プール授業が計画通りに実施できず、水泳の時間が十分に確保できない状況が生じている。 このため、安定した水泳学習の時間を確保するとともに、民間施設等のインストラクターが指導を行う効果や、施設までの移動に係る課題を検証し、プール授業の可能性を探ることを目的に、天候に左右されない民間施設等の屋内プールを活用したプール授業の実証実験を行うもの。	一括

学校教育課

	質問	答弁	方式
1	・未来への投資について (2) 本市キャリア教育等の推進について。 ①教育現場でのキャリア教育の取り組みは。 (教育長)	各学校においては、児童生徒一人ひとりの社会的・職業的自立に向け、必要な基盤となる能力や態度を育成することを目指し、発達段階に応じて、計画的にキャリア教育に取り組んでいる。 例えば、小学校では、身近で働く人々に接してお話を聞いてまわる町探検や、企業見学などを通して、地域で働く人々や職業へ興味関心をもつ機会を設けている。また、中学校では、職業調べや「社会に学ぶ『14歳の挑戦』」に取り組んでいるほか、経済団体や地元企業等の協力を得て、出前講座や企業体験を実施したり、起業され事業を展開している卒業生の講演会を開催するなどしている。さらには、本市独自の特別な教科である「ものづくり・デザイン科」の取組など、自己の在り方、生き方や進路について考える機会を大切にしている。 今後とも、義務教育9年間を通じた系統的なキャリア教育を進め、児童生徒が様々な生き方や考え方に触れ、自己のよさや可能性に気付く、将来への夢を持ち、自らの夢に向かって挑戦する態度の育成を目指してまいる。	一括
2	・リーディングDXスクール事業について (1) 五位小学校及び五位中学校が令和7年度指定校となったが、リーディングDXスクール事業において重視していることは。 (教育長)	今般、国において令和7年度から9年度までを計画期間とした「学校のICT環境整備3か年計画」が策定されたところであるが、本市においては、この計画が求める高速ネットワークや学習者及び指導者用端末、ICT支援体制等のICT環境水準を今年度までの間に既に達成している。 このたびの、リーディングDXスクール事業においては、県内はもとより全国的に見ても高い水準にある本市学校のこのICT環境を十分に活用し、児童生徒の情報活用能力のさらなる育成とともに、よ	一括

		り主体的で協働的な学びを通して、児童生徒一人ひとりの学びを深めることに重点を置き、効果的な教育実践の創出を目指している。 そのため、五位小学校と五位中学校の2校を研究指定校として、両校が互いに連携を図りながら、例えば、効果的にA Iを利用するなど、適切なツールを用いて論理的に自分の意見を発表し、意見交換することで、考えを深め合う学習活動や国内外の大学等の学術機関の専門家を講師とした同時双方向の遠隔授業、紙の教科書の一部をP D F化したワークシートとNHK for school等の優れた動画コンテンツを組み合わせたいわば、オリジナルなデジタル教科書づくりに取り組むなどといった実践研究を進めることとしている。	
3	(2) 教育現場のD X化が加速する中、教員の負担軽減のため、I C T支援員の充実など、サポート体制がますます重要になると考えるが、見解は。 (教育長)	教育現場のD X化は、児童生徒の学びの充実はもとより、教員の多様な業務を効率よく進め、結果として負担軽減につながると認識している。 しかしながら、端末の更新や新たなツールの導入などといったシステムの移行期においては、運用方法の変更などにより、一時的に新たな負担が生じたり、操作習熟のための時間の確保を余儀なくされたりすることが十分考えられる。 そうした教員の負担を軽減するため、これまでに充実を図ってきたI C T支援員による学校へのサポート体制を十分に機能させ、専門知識や技術を必要とする機器の初期設定やトラブルへの対応を迅速に行うとともに、教職員を対象とした新たなツールやシステム等に関する研修の実施、さらには分かりやすく使いやすい操作マニュアルの整備などにより、教育現場のD X化が円滑に進むよう取り組む。	一括
4	(3) 教育のD X化は大きな変化をもたらしているが、本市としてこの事業の先にどのような未来を描いているのか。 (教育長)	今回取り組むこととしているリーディングD Xスクール事業の成果を、市内すべての学校に広め、深化を図ることで、子どもたちのより主体的・対話的で深い学びを充実させることが大切であると考えている。 教育のD Xを推進することにより、例えば、外国籍や不登校の児童生徒など特別な支援を必要とする児童生徒一人ひとりの状況に応じた学習支援と学習機会の確保、さらには、複数の学校を同時に結んでの合同学習といった場所に制約を受けることのない学習活動の展開など、学びのスタイルの大きな変革が期待できるとともに、誰一人取り残すことのない、高岡ならではの新しい学びの環境創出につなげていきたい。	一括
5	・戦後80年を迎えて(2)児童生徒に平和の大切さと戦争の悲惨さ、核兵器の杯税をどう伝えていくのか。 (教育長)	各学校においては、これまでも平和の大切さなどについて学ぶ機会を学習活動に計画的に取り入れ、平和教育を進めているところである。 例えば、社会科をはじめ、国語科や道徳科においても、戦争の悲惨さや世界の平和に関する教材や読み物資料などを用いた学習を進めている。また、修学旅行先の現地で被爆体験者の方の体験談を聞いたり、富山空襲を体験された方を学校に招いて講演会を行ったりするな	一括

		ど、各校の実情に応じた取組を行っている。 これに加え今年度は、戦後 80 年という節目の年を迎えることから、(先ほど申し上げたように) 原水爆禁止高岡協議会の協力を得て被爆写真パネルの校内での巡回展示を計画している。 今後とも、様々な機会を通じて平和教育を推進し、児童生徒に平和の大切さを伝え、平和な社会を築く態度を育み、平和を願う心が受け継がれていくよう取り組んでまいりたい。	
6	・学校図書館の環境整備について (2) 学校図書に関して、児童生徒が利用しなくなる質の確保や選書の観点は。 (教育長)	選書の際には、いずれの学校においても貸出状況等から児童生徒の読書傾向を分析し、あるいは児童生徒へのアンケート調査を実施するなどして、児童生徒が自発的・主体的に学校図書館を利用することができるよう、児童生徒のニーズに即した図書を採用するようにしている。 学校図書館は、児童生徒の読書活動に加え、児童生徒の興味関心等に応じて情報を集め調べるなど、学習活動の場でもある。 そのため、読み物や歴史マンガ等、児童生徒の好みに合わせた親しみやすい図書に過度に偏ることなく、探求的な学習等でも活用できる自然科学や社会科学の分野、環境問題や人権問題など、今日的な課題に関する図書も取り入れ、調和のとれた蔵書構成となるように努め、学校図書館の魅力と学習機能の向上を図っている。	一括
7	(3) 学校図書館の利用促進に向けた取組は (教育長)	学校図書館では、利用促進を図るため、例えば、季節の行事や学習内容に応じた展示や掲示の充実、本棚や椅子、机などの配置の工夫、加えて、いつでもどこでも本に親しめるよう、廊下や校内のオープンスペースを活かした読書空間を設けるなど、環境づくりに努めている。 また、児童生徒が主体となり読み聞かせやテーマに沿って本を紹介するブックトークを実施したり、司書教諭と学校司書等が連携し、新刊本やおすすめの本を学校図書館だよりや学校ホームページで紹介したりするなど児童生徒が学校図書館を身近に感じ、利用しなくなるよう取り組んでいる。 さらに、学習支援機能として、学習に必要な資料や図書を蔵書データベースを用いて、他校や中央図書館等から収集し、教材として活用できるようにしている。 今後も、学校図書館の機能や利便性の向上を図り、魅力ある学校図書館づくりに取り組み、児童生徒の読書活動や学習活動の充実を目指したい。	一括
8	(4) 本市における司書教諭及び学校司書の配置状況は。 (教育長)	本市の司書教諭の配置については、設置義務のない 12 学級未満の学校についても積極的な配置に努めてきており、現在は全学校 33 校中 31 校に配置している。 また、学校司書については全校に配置しており、33 校中 23 校は専任で、残る 10 校は 2 校兼任としている。	一括
9	(5) 小中一貫校では、生	学校司書の更なる配置拡充については、未だ 2 校兼務の学校もある	一括

	徒数が増加し幅広い年齢層への対応が必要となるため、学校司書の更なる配置拡充が求められるが、方針は。 (教育長)	ことから、まずはすべての施設において専任配置を実現することを優先したいと考えている。 施設一体型の小中一貫校における学校図書館は、小学生と中学生がともに利用できるメディアルームとして整備を図っているところ。その運営にあたっては、学校司書と司書教諭や図書館担当教諭との連携に加え、児童会や生徒会の活動の充実を図ることにより、読書に親しむ場、また学習活動を支援する場として、魅力ある学校図書館を目指したい。	
10	・こどもまんなかの取組について 本市の水泳の取組について ②今後の本市の水泳指導環境の充実に向けて、どのように考えているのか。 (教育長)	プール授業の実証実験は、6月3日から開始している。これにより、例年と比べて2週間ほど早いプール授業の開始となっている。 学校からは、「雨を気にせずプール授業ができた」「指導員の方に専門的な指導をしていただき、短時間でかなり上達した」など、概ね好意的な感想が聞かれている。今後、9月初旬までこの実証実験を行い、その成果と課題を検証する。 水泳指導は、子どもの命を守る上で大切な学習である。今後、高岡の子どもたちにとって、より安全で楽しく効果的な水泳学習、また、持続可能な水泳学習はどうあるべきか十分な検討を重ね、民間施設等の活用も含め、将来にわたって水泳学習に必要な環境を確保できるように努めてまいりたい。	一括

生涯学習・スポーツ課

	質問	答弁	方式
1	・戦後80年を迎えて (1)戦後80年を迎えて、原水爆禁止高岡協議会の取組に市としてどう関わっていくのか。 (教育長)	原水爆禁止高岡協議会におかれましては、毎年、平和チャリティ色紙展、世界大会への代表団派遣、原水爆禁止平和パネル展、平和祈念式典などを実施されており、本市としても、その趣旨に賛同し支援を行っているところ。 今年は戦後80年という節目の年を迎えるにあたり、協議会では、被爆80周年事業として、被爆体験講和の開催や市内中学校での原水爆禁止ポスター展の巡回を予定されていると伺っている。本市としても、市内中学校での巡回展実施に向け、各中学校に対する事業主旨の説明や協力依頼などを実施させていただいた。 平和行政の推進には、戦後の復興に当たっての先人の皆様方の大変な御努力、平和の尊さ、戦争の悲惨さを後世に広く伝えていくことが重要だと考えている。本市においても、原水爆禁止高岡協議会が長年続けてこられた世界平和の実現に向けた活動を引き続き支援してまいりたい。	一括
2	・河川敷緑地公園について (1)高岡庄川緑地公園	本公園は、(都市景観の創出と市民の体位向上、休憩及びレクリエーションの場とすることによって、心身共に健全で希望ある市民生活	一括

	の利用促進について ①現在の利用状況は。 (都市創造部長)	の維持、増進を図るために、) 庄川の河川敷に整備した全長約2キロメートル、面積約10ヘクタールの緑地公園である。 公園内には、芝生広場、サッカー広場、パークゴルフ場等の施設があり、令和6年度は、全体で2万人以上の方にご利用いただいているほか、地域の主催で開催されている「サマーフェスティバルのむら」などのイベントでもご利用いただいている。	
3	②更なる利用促進への配慮は。 (都市創造部長)	本公園においては、これまでも日常点検や利用者の意見を踏まえて、(施設の更新や) 予約システムの導入等の利用促進に取り組んできたところ。利用者の方からは、トイレの老朽化やにおいを気にされる声を多くいただいていたため、特に老朽化していたサッカー広場横の自由広場にあるトイレについて、去る6月2日に、室内が広く快適に利用できる水洗トイレに更新したところ。 今後とも、ご利用される皆さまのご意見を伺いながら、利用促進につながるよう取り組んでまいりたい。	一括
4	(2) 高岡庄川緑地公園の維持管理について ①現在の維持管理体制は。 (都市創造部長)	本公園の維持管理については、野村地区の住民の皆さまで組織される高岡庄川緑地管理協力会に委託し、芝の刈込みや除草、清掃、ごみ収集等の日常的な管理、また、パークゴルフ場の運営やコースの維持・管理などを担っていただいている。	一括
5	②持続可能な維持管理体制のための課題とその対策の考えは。 (都市創造部長)	本公園の維持管理体制については、必要な資機材等の価格上昇への対応や、管理協力会の、会員数減少と高齢化による担い手不足など、活動する人の確保が課題であると考えている。 このため、今年度、資材価格等の上昇に対応するため管理委託料について見直ししたところであり、今後とも、適切に対応してまいりたい。 また、担い手については、清掃活動に協力したいとの有り難いお声も一部の利用者からいただいております、そういった方々にも管理に携わっていただけるよう検討したいと考えている。今後、活動しやすい体制等を管理協力会とも相談しながら、パークゴルフ場を含めた本公園の維持管理の担い手確保につなげていきたい。	一括
6	・子どもの読書環境の整備について (6) 高岡子ども読書活動推進計画について、これまでの読書活動の取組や課題を踏まえ、内容の見直しを行って (教育長)	本市では、国の「子どもの読書活動の推進に関する基本的な計画」に基づき、子どもの読書活動を推進し、子どもの健やかな成長に資することを目的に、平成24年3月に「高岡市子ども読書活動推進計画」を策定している。 これまで、この計画に基づき、3か月児健康診査時をはじめとした、児童の発達段階に応じた絵本等の読み聞かせや、市立図書館と学校図書館、ボランティア団体との連携による読書機会の創出に努めており、家庭、地域、学校等での子どもたちの読書活動を推進してきた。 近年、ICT環境の整備等、子どもたちを取り巻く社会情勢や読書環境に大きな変化がみられることなどから、これまでの取組みの成果と課題等を整理し、計画内容の見直しを図り、引き続き、子どもたちの読書活動の推進に努めてまいりたい。	一括

7	・強い高岡を創る施策について (2) 自治会公民館再建支援事業の耐震化工事補助について、更なるPRをする考えは。 (教育長)	本市では、能登半島地震により被災した自治会公民館の復旧を支援するため、自治会公民館再建支援事業により、昨年度に引き続き、被災した公民館の建替え、修繕、液状化対策のほか、耐震化に要する経費について支援を行っている。なお、耐震化については、昭和56年5月以前に着工した建物を対象に、必要経費の全額を、上限額100万円として支援しているところ。 こうした本制度の内容については、昨年度、地域交流センター事務局長会議において、各市立公民館へ周知協力を依頼したほか、特に被害の大きかった伏木校下においては、連合自治会主催の会議において、制度説明等をさせていただいた。以後、市ホームページにおいて、被災者支援策として掲載し、周知を図っている。 現在、いくつかの自治会公民館からは、耐震化に関するご相談をお受けしているところ。引き続き、本制度に関するお問い合わせや活用に向けてのご相談にしっかりと対応するとともに、改めて市連合自治会や市立公民館等を通じて各自治会公民館への制度周知を図ってまいりたい。	一括
---	---	--	----